京都企業トップが語る

島津製作所　中本 晃 社長

研究開発、充実させる

―業績回復の要因について聞かせて下さい。

「国内需要も補正予算などの関係で増えては来ている。ただわれわれは売上高の海外比率が40％を超えており、円高が緩和されたことが大きい。それに加えて昨年度に、計測と医用で競争力のあるグローバル戦略商品を出すことができた。その効果が出始めている」

―２０１４年度に次期中期計画がスタートします。研究開発や投資の計画はどうなっていますか。

「当社のようなメーカーでは研究開発が重要なため、現中計ではかなり充実させようと考えた。実際には円高で業績がなかなか上がらず、計画ほどには伸ばせなかったが、次期中計でもさらに充実させていく。設備投資も生産面や海外拠点、ＭＯＭＡや提携などを強化していく。具体的には申し上げる段階ではないが」

―アプリケーション開発をグローバルに強化しています。

「ライフサイエンス、新材料、環境の三つに注力しようと進めている。たとえば10月から米テキサス大学アーリントン校で分析技術者を派遣してシェールガスの環境汚染物質の構造推定のアプリケーション開発が進んでいる。イタリアのフィレンツェ子供病院では新生児の代謝異常のマススクリーニングの開発を進める。国内では国立がん研究センターに産学連携研究室を設置し、共同で研究開発を行っている」

京都銀行　高﨑 秀夫 頭取

〝人作り〟が業績伸ばす

―日銀の９月短観で業況判断指数は２００７年12月以来で最高の水準となりました。

「当行のクォータリーサーベイでも11月に大幅改善を予測、回復は加速すると見ている。取引先の経営幹部らから聞くと期待やマインド先行が実情だ。京都は電子部品など絶対的な強さを持つ産業もあるが、全体ではまだら模様が続いている」

―産業振興にどのように貢献しますか。

「当行の財産はお客さまと行員、地域振興なくして繁栄はない。営業エリア拡大も進み、より密着した営業が不可欠。産業界には起業支援や事業継続のためのＭ＆Ａマッチングなど企業の成長ステージに応じたファンド設立などで支援している。香港や上海の駐在員事務所、中国工商銀行やタイのカシコン銀行などと提携、海外金融ネットワークの整備により取引先の海外進出をサポートしている。それぞれの要望に応えられる手を整え、貢献したい」

―人材を育てることに熱心です。

「常々、人作りをやれば業績は必ず伸びると言っている。来年３月に新研修センターが完成、充実した育成ができる。女性登用も進んでいる。１１５０人の役職者の15％が女性で、７月には当行初の２人の女性部長が誕生した。男女とも総合職採用だから自然なことだが。プレッシャーをかける気はないが、いい刺激になってほしい」

堀場製作所　堀場 厚 社長

ロジスティクスを短く

―この数年、国内外での投資が活発です。

「ブラジルで工場を建設しながら、米国でも拠点を増築。国内でも研究拠点などの新築や強化に取り組んでいる。中長期的に成長するため、グローバルで同時多発的に対応する力が付いてきた。中長期計画で掲げている２０１５年度に売上高１５００億円という目標数字は、よほどの好条件が重ならないと難しいのは事実。ただそれに向けた体制整備は進んだ」

―自動車ではＭＣＴ事業の拡大が課題です。

「チェコの工場も稼働し、急速にキャッチアップしているため、むしろ人材不足が課題だ。ただグローバルな拠点で対応できるのが当社の強み」

―米国ではシェールガス関連の事業を買収しました。

「新たなアプリケーションなどへ投資していくというメッセージを社内外に示すことができた。同事業では英ＢＰといった石油メジャーからも関心を頂いている。いきなり新分野の本丸に攻め込んだ形で、目を付けたところは悪くない」

―単品ビジネスからの脱却も打ち出してます。

「競合メーカーとも互いの得意なところでアライアンスを組み、トータルソリューションを提供することが成長には欠かせない。かたくなに単独飛行にこだわっていると失速してしまう。重要なのは、顧客に対応するまでのロジスティクスを最短にすることだ」

大日本スクリーン製造　橋本 正博 社長

エネルギー分野にも力

―半導体装置の足元の状況はいかがですか。

「ファンドリー（半導体受託製造）に加え、ＤＲＡＭなどメモリー系のメーカーの投資も活発化してきた。一方でロジック系は不透明で、現時点では新設よりも設備改修などによるリユースで動きが出ている。ただ全体としては、スマートフォンやタブレットの好調で期初予想より上ぶれている。来年度も緩やかな回復は続くと見ている」

―半導体業界への依存度が高いため、業績が不安定になりがちですが。

「もともと半導体製造装置は売上高の半分程度だったが、リーマン・ショックで液晶分野が大きく落ち込み、60％を超えるようになってしまった。まずは液晶と印刷分野という既存の事業を伸ばすことでその比率を引き下げたい。また新たな成長分野として太陽電池やリチウムイオン電池などエネルギー分野にも力を入れている」

―医療分野にも参入しました。

「高速３Ｄ細胞スキャナーを商品化した。ただライフサイエンス分野への参入は容易ではない。今は入り口に立ったところで、これからノウハウを積みたい」

―10月で設立70周年を迎えました。

「次なる10年を展望して、中堅、若手社員から提案を募っている。優秀な提案があればプロジェクトを起こして事業展開に結びつけたい」

三洋化成工業　安藤 孝夫 社長

技術的な特徴を生かす

―高吸水性樹脂（ＳＡＰ）が好調です。

「フル生産が続いている。すぐにでも次の増設を考えないといけない。現在は国内と中国で年産28万㌧の能力を持つが、年内にはあと８万㌧の増設を決断したい。さらにその次の増設も同時並行へ検討している。どちらも海外になる」

―ＳＡＰ子会社の合弁相手が豊田通商に変わりました。

「豊田通商もＳＡＰを戦略分野として強化しようとしており、経営のディシジョンが速くなる。ＳＡＰの原料となるアクリル酸の調達でも期待しており、市場の成長に遅れないように事業を拡大していきたい」

―国内の投資は。

「新しい事業への投資は衣浦工場で行う。ＰＰＧ（ポリプロピレングリコール）のパイロットプラントを立ち上げたところで、２０１４年度には本格プラントに増強したい。ＰＰＧにしてもＳＡＰにしても競合は超大手だけに、技術的な特徴を生かして戦っていかないといけない」

―新事業への取り組みはどうなっていますか。

「戦略的開発品として力を入れているが、研究開発に時間がかかっているのも事実。ただリチウムイオン電池の薬剤など新材料の実用化が見えてきた。また超臨界プロセスのパイロット設備を立ち上げるなど10年先を見据えた技術にも投資している」

イシダ　石田 隆英 社長

グローバル化進めたい

―新興国市場が急速に立ち上がっています。

「ベトナムからカンボジア、インドからはバングラデシュをカバーしている。人口が増えている新興国でも省人化ニーズが出始めている。中国製の安い計量器なども現れているが、当社では現地現地でカスタマイズし、顧客の長期的なランニングコストを引き下げることを重視している。そのように小回りが利く機動力が競争力の源泉だ」

―国内での成長市場は何ですか。

「ＴＰＰ（環太平洋連携協定）で危機感が高まっている農業では、当社の組み合わせ計量器や異物検出装置などがお役に立てると思う。安価に安全に良い物を選別して競争力を高めれば、農産物の付加価値や競争力の向上につながる。これまでも食品工場やスーパーなどでは導入されていたが、農業の現場にも広がりつつある」

―医療分野にも力を入れています。

「病院、製薬会社の両方で採用実績がある。われわれにとって新規事業となるので、パートナー企業と協力しながら進めている。注射薬や錠剤の払い出し機なども開発している」

―これからの課題は。

「企業としてグローバル化させたい。海外人材の採用も積極的に進めている。労働力にしても頭脳にしても、足りないものがあれば、もっと海外から力を借りたら良い」

158×40,000

ワコールはとてもまじめな会社です。
女性のからだをすみずみまで測って、
とことん研究してからでないと、商品をつくりません。
女性のからだはみんな違って、とてもデリケートだから…
ワコールには「人間科学研究所」というところがあります。
1964年からずっと（50年近くですよ…）、
毎年約1,000人の女性の158ヵ所もの人体計測を行い、
これまでに延べ40,000人以上のデータを収集してきました。
そのデータをもとにモノづくりをしています。
でもまだ十分ではないから、
2013年も、しつこいぐらい、からだを測って研究します。
だってワコールは女性が大好きなんだもん♥

チェックしてみてね。
ワコール 人間科学研究所 検索

ワコール

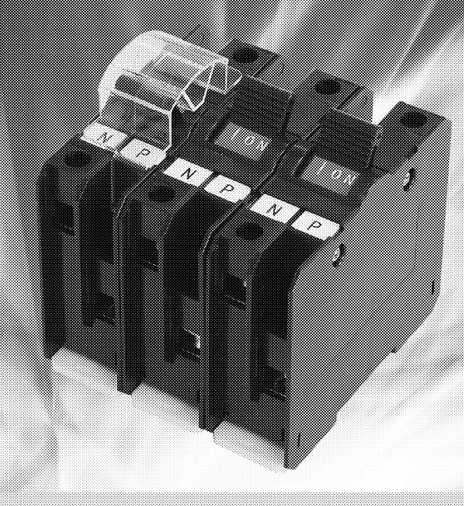
株式会社ワコール

ワコールホームページアドレス http://www.wacoal.jp　ピンクリボン活動（乳がん早期発見）をワコールは支援しています。　サイズは買いかえるたびに（一社）日本ボディファッション協会

高耐圧シリーズ
定格絶縁電圧DC1,500V対応

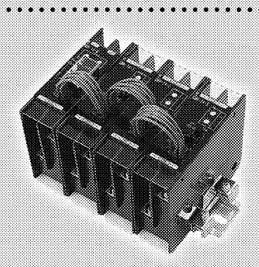
太陽光発電市場向け製品
遮断端子台〈SDH-14形〉

～太陽光発電の接続箱に最適～

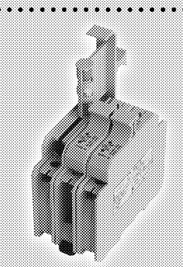


DC1,000V、10Aの高電圧遮断が可能
M5ネジ、最大接続電線サイズ14㎟に対応
フィンガープロテクション構造を採用

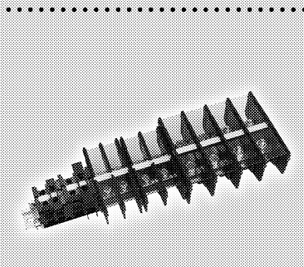
《高耐圧シリーズ製品》定格絶縁電圧DC1000V以上



ストリング監視ユニット
SMH-14形
ストリング毎の電圧、電流の監視・計測が可能
定格絶縁電圧DC1000V



ヒューズホルダ端子台
PFH-14形
太陽光ヒューズ対応
定格絶縁電圧DC1500V



高耐圧端子台
TXH形
最大接続電線サイズ60㎟
定格絶縁電圧DC1500V

＊価格など詳細については、下記にお問合せ下さい!

不二電機工業株式会社
URL 不二電機 検索

『Web EDI』インターネット販売
不二電機 Web-EDI 検索

ISO9001取得　ISO14001取得
E-mail:news-nk@fujidk.co.jp
お問合せはこちら TEL(077)562-1215　FAX(077)562-1213
技術営業部／〒525-8521 滋賀県草津市野村3-4-1　☎(077)562-1215 FAX(077)562-1213
東京営業部／〒105-0011 東京都港区芝公園1-1-12 芝公園電気ビル ☎(03)5401-3379 FAX(03)5401-3047